

出水期への備え（県管理河川における梅雨への備え）



能登地域の河川

出水期までに応急復旧を完了させるとともに、堆積土砂を除去

◆ 奥能登豪雨で被災した38河川全てで応急復旧を完了予定

◆ 奥能登豪雨で土砂が堆積した35河川全てで除去済

河原田川：応急状況



町野川：応急状況



若山川：堆積土砂除去状況



能登地域以外の河川

堆積土砂の除去が必要な30河川で完了

能瀬川（R5.7豪雨 被災河川）：堆積土砂除去状況



鍋谷川（R4.8豪雨 被災河川）：堆積土砂除去状況

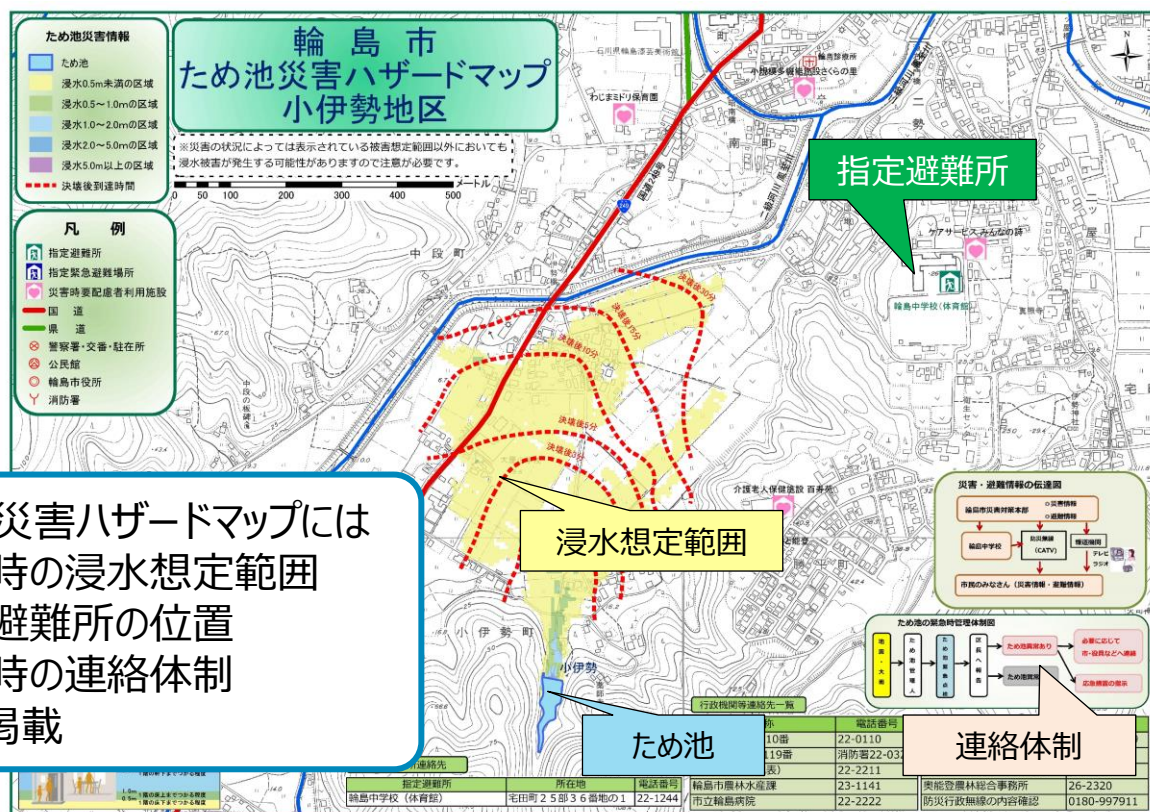


出水期への備え（農業用ため池の留意点）

大雨などで決壊した場合、人的被害を与えるおそれがある「**防災重点農業用ため池**」（県内1,176カ所）について、**出水期を迎えるにあたり、以下に留意ください**

ため池災害ハザードマップで浸水想定範囲や指定避難場所などを**確認**

※市町のホームページや公民館などで確認可能



ため池災害ハザードマップには
・決壊時の浸水想定範囲
・指定避難所の位置
・緊急時の連絡体制
などが掲載



防災重点農業用ため池
第1山池（中能登町良川）

自動車整備の外国人材確保にかかる3者連携協定の締結



- **自動車整備人材は全国的に不足**しており、本県でも確保が困難
→県内有効求人倍率 4.59（全国4.06）
（機械整備・修理（自動車整備含む））
- ベトナムは、県内の外国人労働者・技能実習生で最も多く、本県経済に欠かせない存在
→県内におけるベトナムの外国人労働者数5,210人（全体の34.5%）、技能実習生3,007人（全体の52.2%）
- 県、石川県自動車販売店協会、ハイフォン社（ベトナム）が**3者連携協定を締結することで、優秀な自動車整備人材の確保を図る**

石川県が外国の送出機関、業界団体と連携し外国人材の受入促進に取り組む初のケース

連携協定式

日時：5月23日(金) 17:00～17:45

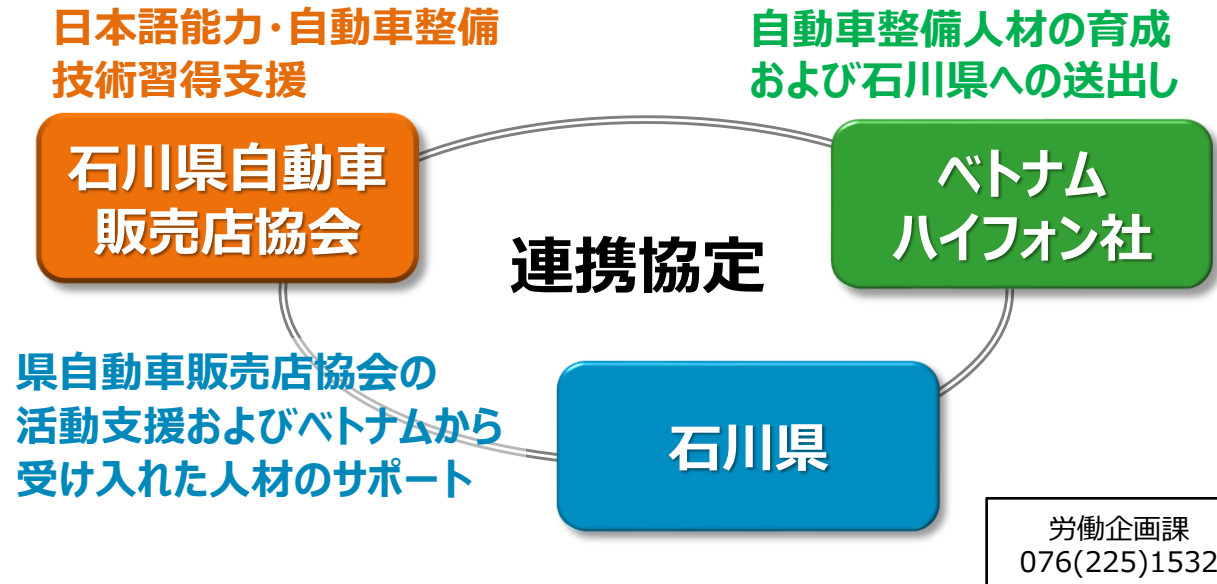
場所：ホテル日航金沢

協定締結者： ※自販協創立70周年記念式典内で実施

（石川県） 馳知事

（県自動車販売店協会） 小杉会長

（ハイフォン社） グエン・スアン・トゥエン代表取締役



業界団体と行政の連携によるモデルケースとして、他の業界団体への横展開を図る

ハイフォン社について



会 社 名：ハイフォン投資貿易建設株式会社（ベトナム・ハノイ市）

事業開始：平成21年3月～

従 業 員：510名（グループ全体） ※令和6年12月時点

グループ企業：工科テクノロジー・技術短期大学（略称：CTECH）
ハイフォン・ジャパン株式会社（東京都、愛知県） など



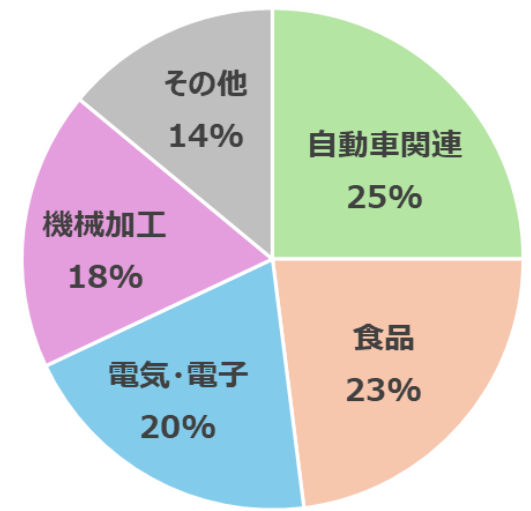
- **専門技術・知識と基礎的な日本語を3年間で習得する技術短期大学**
をグループ傘下に擁し、日本向けの**送出し人材の育成**を実施

→自動車整備学科をはじめ**5学部18学科**が設置されており、**学生数は約3,500名**
（機械工学部、情報工学部、観光業学部、外国語学部、看護・介護学部）

- **30校以上のベトナム国内大学・短大と連携**し、全土から優秀な人材
の募集・発掘も実施

- **12,000名以上を日本に送出した実績**を有し、**特別表彰を連続受賞**

→ 特別表彰：送出機関500社以上のうち、**受賞機関は11社**のみ。
うち**日本向けの送出機関はわずか6社**



＜日本への送出し分野＞

寄附講座「災害実践看護学」の開設



本年4月より、**県立看護大学において**、県の寄附による**全国初**の**防災・災害対応に関する寄附講座「災害実践看護学」がスタート**

＜実施体制＞ 教授1名（専門：看護管理学）、講師2名（災害支援ナース経験者）

＜通常のカリキュラムに以下を反映＞

- 1年次：能登地域の医療機関、福祉施設でのフィールド実習
- 2～3年次：老年看護や精神看護など、すべての専門分野において災害時の対応についての講義・演習
- 4年次：卒業研究テーマに「災害」を追加し、選択可能

⇒ 防災に関する幅広い知識を有し、災害時に避難所などで適時適切に行動できる看護師を育成



寄附講座キックオフイベント

「今わたしたちができる災害看護を考える」

日時 **5月29日（木）9:30～11:45**／場所 県立看護大学講堂

内容 ・記念集会・災害実践看護学の紹介

・特別講演「実災害と危機管理－寄り添う医療と看護のあり方－」

講師：金沢医科大学救急医学講座特任教授／石川県医師会参与 秋富 慎司氏
（能登半島地震ではJMATの災害医療活動を主導）

・学生ボランティアサークルの災害支援活動の紹介

一般の方も
参加可能

ライブ配信あり

▼詳しくはこちら



白山白川郷ホワイトロード無料区間の完全2車線通行再開



- 今年の石川県側の無料区間は、5月16日に片側交互通行で開通
- 平成30年・令和2年の二度の斜面崩落により、長らく片側交互通行であったが、
明日（5月23日）からは、平成30年以来7シーズンぶりに完全2車線通行が可能
- 夜間通行止めも同日から解除され、24時間通行が可能**



有料区間は6月中旬以降に開通予定
(開通日は5月中に決定)



令和7年5月23日完成予定

まぶしい新緑と雄大な景観のホワイトロードを、ぜひご利用ください

森林管理課
076(225)1640